薬学研究科

医療・生命薬学専攻（博士）

ディプロマ・ポリシー

1）3年以上在籍して研究指導を受け、薬学研究科が教育理念・教育目標に沿って設定した授業・研究科目を履修して、32単位以上を修得し、かつ独創的研究に基づく博士論文を提出し、所定の試験に合格することで、学位が取得できる。

2）医療薬学、生命薬学の分野における高度な専門知識と技術を有し、幅広い医療関連分野で活躍しうる、薬物治療学に精通した人材であることが、学位授与の要件である。

3）特に、がん・感染症・精神神経疾患などの薬物治療において、高度な知識と技術さらにはその領域に関する研究能力を備えた専門性の高い薬剤師（がん専門薬剤師、がん指導薬剤師、緩和薬物療法認定薬剤師、感染制御専門薬剤師等）や研究者であること。またこれら人材の指導・教育に携わることができる人材であることが、学位授与の要件である。

【注意】

	共通科目	専門科目		
		講義科目	演習・実習科目	研究指導科目
	医療福祉に関する高度な学術知識を身に着ける	自らの専門分野における研究の基礎となる知識を修得する	高度専門職としてのスキルを修得する	学位に相応しい研究を遂行し、成果をまとめる
1年次 前期	・研究遂行の基礎を修得する ・研究倫理に関する知識を身に着ける	・博士課程のための研究法入門 ・統計学 ・統計学入門 ・医学データ解析入門 ・生物統計学概論 ・教育学概論Ⅰ・Ⅱ ・精神神経障害学 ・疫学特論 ・臨床心理学概論 ・質的研究法概論 ・医療経済学概論 ・医療福祉政策・管理学概論 ・英語論文執筆特論 ・医療情報システム概論 ・がん医療総論／各論 など	レギュラトリーサイエンス特論 臨床薬物治療学特論 緩和医療薬学特論 基礎薬学総合特論 応用薬学総合特論 など	臨床病院特別研修 臨床保険薬局特別研修	医療・生命薬学特別研究
1年次 後期					
2年次 前期	・研究計画を精査する ・データの収集をする ・データの分析を行う		レギュラトリーサイエンス特論 臨床薬物治療学特論 緩和医療薬学特論 基礎薬学総合特論 応用薬学総合特論 など	臨床病院特別研修 臨床保険薬局特別研修	
2年次 後期					
3年次 前期	・分析したデータをまとめる ・博士論文にまとめる		レギュラトリーサイエンス特論 臨床薬物治療学特論 緩和医療薬学特論 など	臨床病院特別研修 臨床保険薬局特別研修	
3年次 後期					
4年次 前期			レギュラトリーサイエンス特論 臨床薬物治療学特論 緩和医療薬学特論 など		
4年次 後期	研究発表会 学位論文審査				

博士学位論文

学位取得